

オリパラ便り



令和 3 年 3 月 1 8 日 (木)
第 3 号 最終号

3 年生保健体育科授業 パラリンピック種目体験

男子：『ブラインドサッカー』

女子：『シッティングバレー』

2月25日木曜日、3年生は保健体育の授業において、パラリンピックの種目の体験を行いました。男子はブラインドサッカー、女子はシッティングバレーボールを体験しました。ブラインドサッカーとは、フットサル（5人制サッカー）を基にルールが考案されており、ゴールキーパー以外は全盲（視力が全くない状態）の選手がプレーします。人間の情報の8割を得ているという視覚を閉じた状態で、視覚以外の残された聴覚や触覚を生かしてプレーします。そのため、選手の技術だけではなく、視覚障がい者と健常者が力を合わせてプレーするため、「音」と「声」のコミュニケーションが重要です。



受験期まただ中の3年生でしたが、ペアやチームで元気よく声かけを行い、体操やパス練習、ドリブル練習などに取り組みました。中でも特に生徒が難しいと感じたのは「ガイド」の役割だったようです。「ガイド」とはチームメイトにコーチングを行う晴眼者（目が見える人）で、より具体的で、相手の立場に立ったコーチングが求められます。3年生は苦戦しながらも楽しく、この体験を行いました。視覚障がい者の立場になっての生活やパラスポーツへの理解、選手を支えるボランティアなどに少しでも興味をもってくれたらいいと思います。



令和 2 年度 石神井西中学の主な取り組み

今年度の「オリパラ便り」も最終号となりました。残念ながら 2020 大会は延期となってしまいましたが、2021 への希望は辛うじて繋がっています。今年度は限られたことができることの中でしたが、本校生徒が元気いっぱい取り組んできた主な活動を以下に紹介します。

- 10月 日本知的障がい者陸上競技連盟副理事長、岡澤政子様をお招きし『パラ陸上講演会』を実施した。(全学年)
- 11月 保健体育の授業において、ブラインドサッカー、ブラインドマラソンのサポートを体験した。(2学年)
- 12月 ロンドンパラリンピックボッチャ代表選手の秋元妙美さんと同コーチの渡辺美佐子さんを招聘し、講演会および体験を実施した。(1学年)
- 1月 練馬区聴覚障害者協会、手話サークルの方々をお招きし手話指導講座の体験活動を行った。(1学年)
- 2月 保健体育の授業において、ブラインドサッカー、シッティングバレーを体験した。(3学年)

今年度も本校のオリンピック・パラリンピック教育にご協力ありがとうございました。